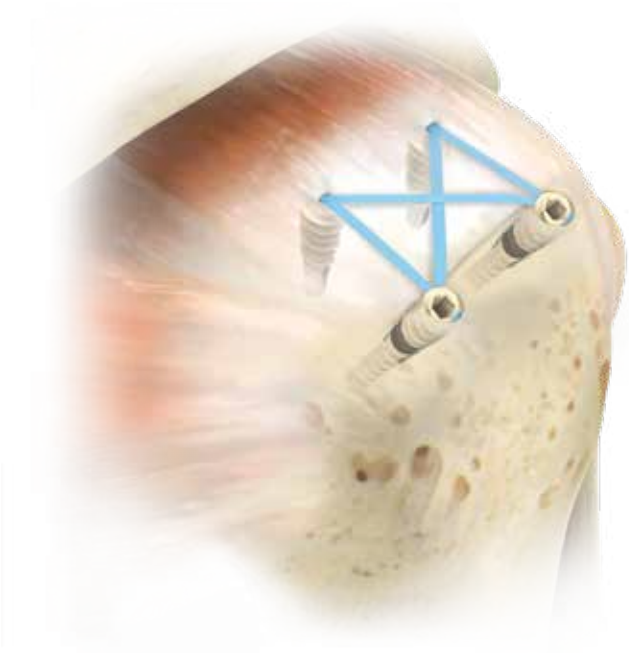


Ventix™ Link Screw-In Knotless Anchor

for Lateral Row Fixation in Rotator Cuff Repair

Surgical Technique





Ventix Linkノットレスアンカー

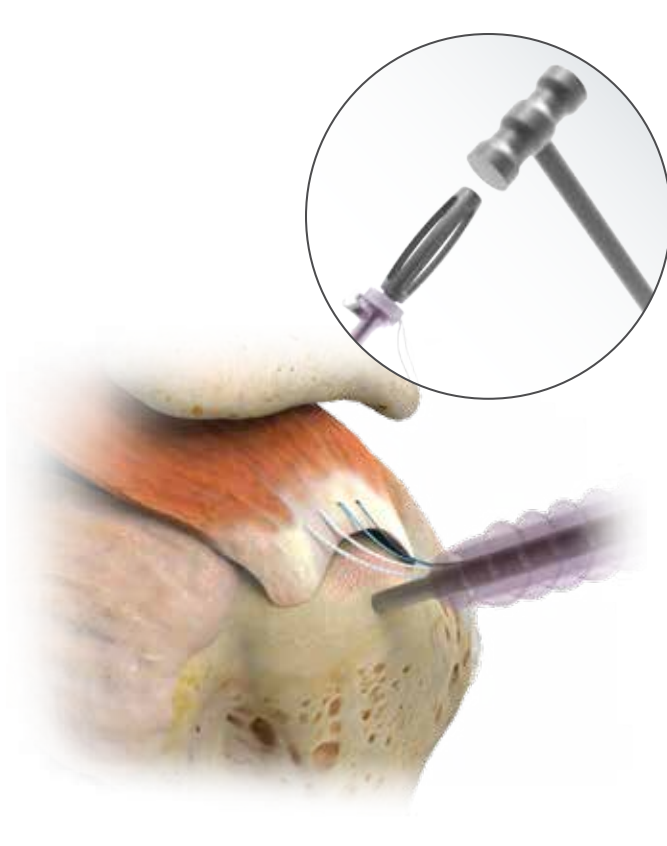
Ventix Link ノットレスアンカーは軟部組織を骨へ固定するために使用します。アンカーの材質はポリエーテルエーテルケトン（PEEK）で、アンカーサイズは 4.75 mm と 5.5 mm の 2 種類です。

Ventix Linkインスツルメント

骨質に応じて Ventix Link インスツルメントを使い分けることで、アンカーを適切に挿入することができます。

Ventix Link Knotless Anchor Instruments

軟らかい骨	4.75/5.5 mm テーパーオウル (110025999) *レーザーマーキングが網目模様	
平均的な硬さの骨	4.75/5.5 mm オウル (110025998)	
硬い骨	4.75 mm タップ (110026000) /	
	4.75 mm ディスポーザブルドリル (110026002)	
硬い骨 (大関節骨折症例)	5.5 mm タップ (110026001) /	
	5.5 mm ディスポーザブルドリル (110026003)	



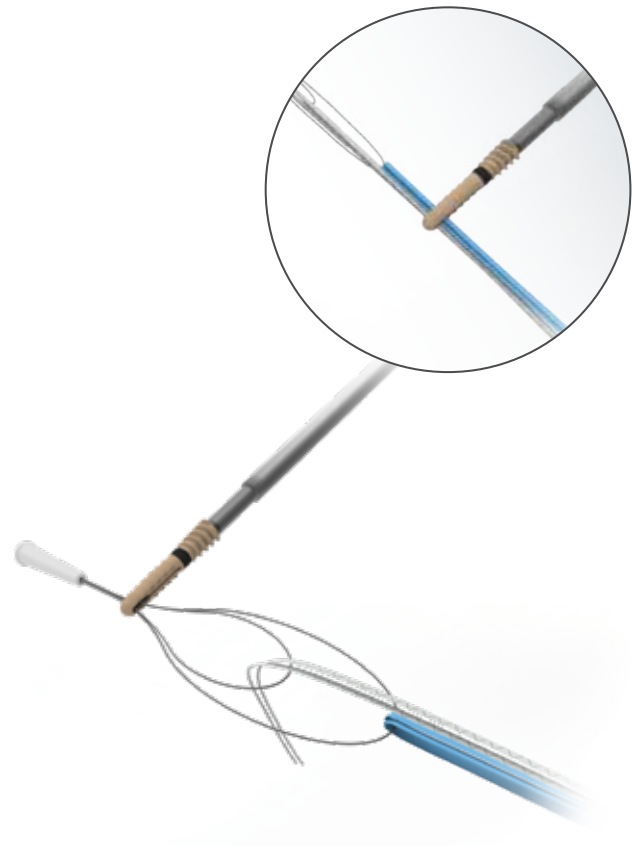
パイロットホール作成

Step 1

シェーバー/アブレーダー/ラスプを使用して、挿入部位の上にある軟部組織を廓清します。オウル（タップ）の黒いレーザーラインが骨表面より下へ**完全に埋没**するまで打ち込みます。

☹ **補足：** 医師が骨質に応じて適切な Ventix Link インstrument (p2) を選択してください。**硬い骨**の場合は、アンカーサイズに応じてタップもしくはディスプレイドリルを使用してパイロットホールを作成してください。

☹ **補足：** パイロットホールを作成する前に、縫合糸を Ventix Link ノットレスアンカーに通しておくことも可能です。



縫合糸のロード

Step 2

デュアルスーチャースネアに縫合糸（またはテープ）を通し、スネアを引いてアンカーアイレットに縫合糸を通します。

☹ **補足：** 最大 6 本の #2 MaxBraid 縫合糸または 1.5mm BroadBand テープをアイレットに通してアンカー固定することが可能です。

☹ **補足：** デュアルスーチャースネアの近位部ループ、遠位部ループそれぞれに縫合糸を分けて通しておくことで、全部の縫合糸を一度にアンカーアイレットに通すことが可能です。



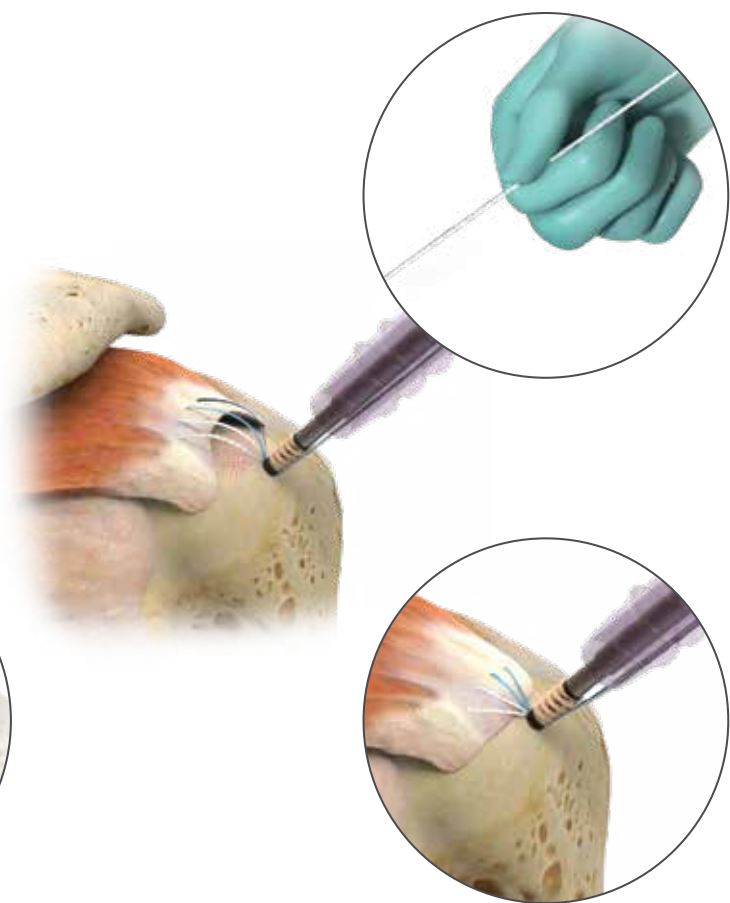
Ventix Linkアンカーの打ち込み①

Step 3

縫合糸を保持しながらアンカーを修復部位まで進めて、適切なアライメントを確保します。アンカーの先端をパイロットホールに入れ、アンカー上にある黒いレーザーラインの遠位端が骨表面と同じ高さになるまでインサーターハンドルを打ち込みます。

☹ **補足：** アンカーに通した縫合糸が、軟部組織に対して一直線となるように（アンカーに巻き付かないように）調整します。

☹ **補足：** 縫合糸を放してからパイロットホールにアンカーを挿入します。挿入前に縫合糸にテンションをかけないでください。



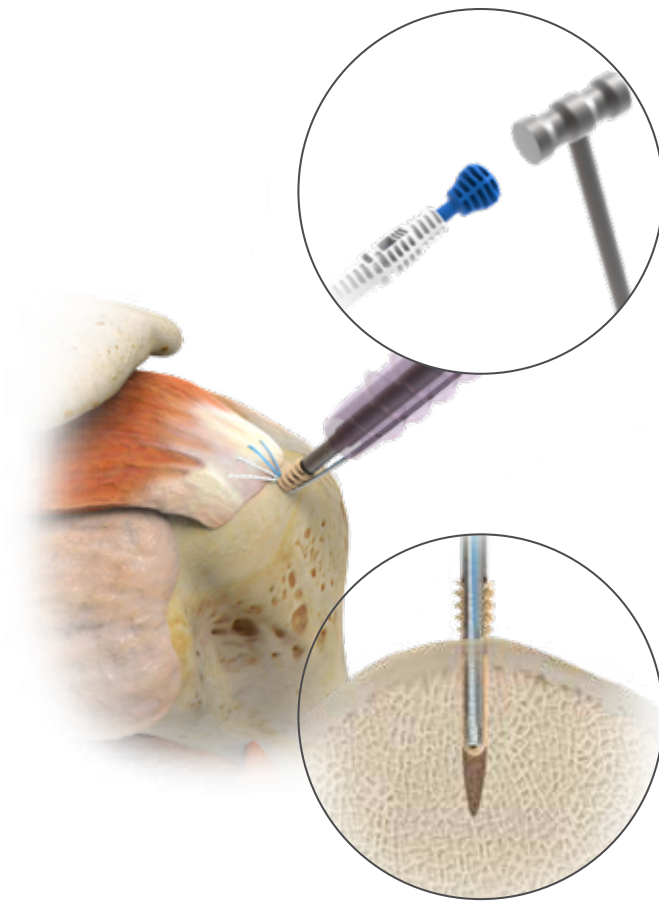
縫合糸のテンション調節

Step 4

ハンドルを保持した状態でパイロットホールにカウンタープレッシャーをかけながら、縫合糸 1 本ずつにテンション調節を行い放します。

☹ **補足：** カウンタープレッシャーをかけていないとアンカーが抜けてくる可能性があります。

☹ **補足：** この時点で縫合糸に過度にテンションがかかっている場合、プローブを使用して縫合糸のテンションを弛めてください。

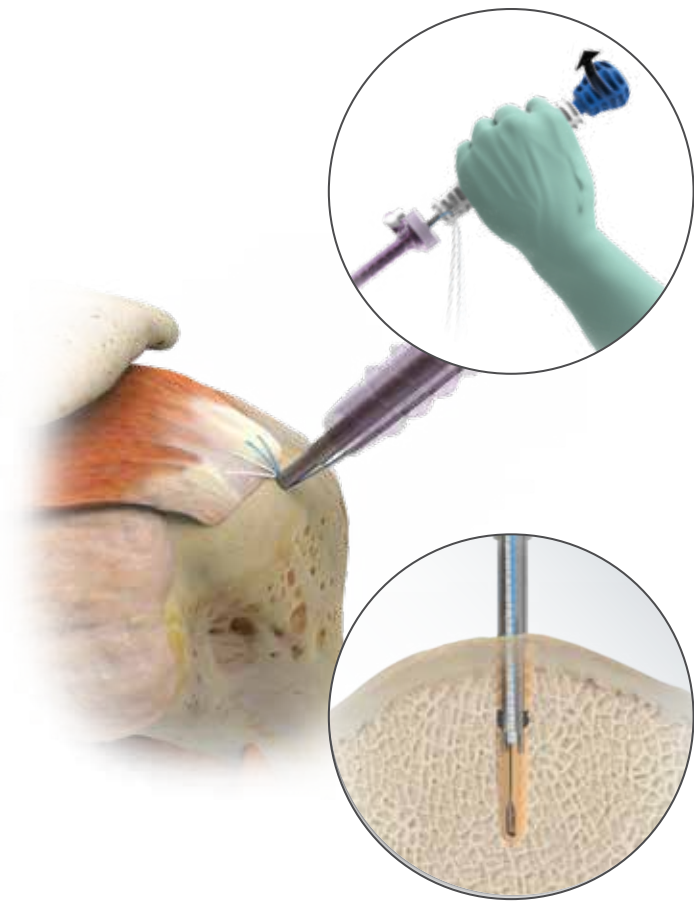


Ventix Linkアンカーの打ち込み②

Step 5

黒いレーザーラインが骨表面より下へ完全に埋まるまでハンドルを打ち込みます。

- Ⓜ **補足：**この時点でアンカーのスレッドが骨とかみ合っていないと、ノブを回してもアンカーが挿入されません。

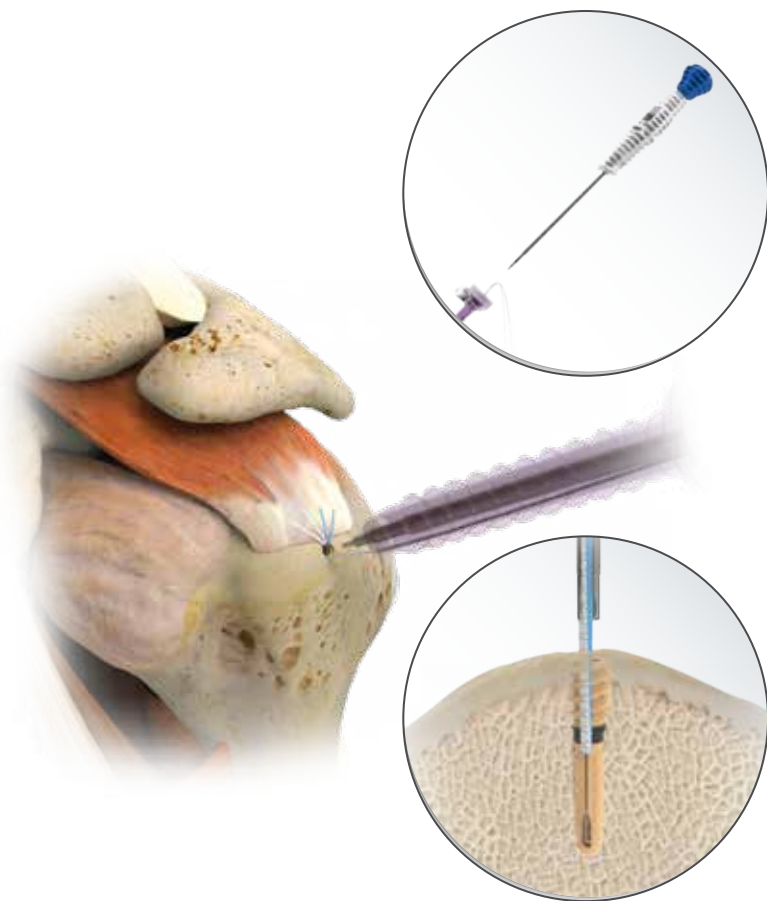


Ventix Linkアンカーの挿入

Step 6

ハンドルを保持した状態でパイロットホールにカウンタープレッシャーをかけながらノブを時計回りに回します。インサーターシャフト上の黒いレーザーラインが骨表面と同じ高さになるまでアンカーをスクリューインで挿入し固定します。

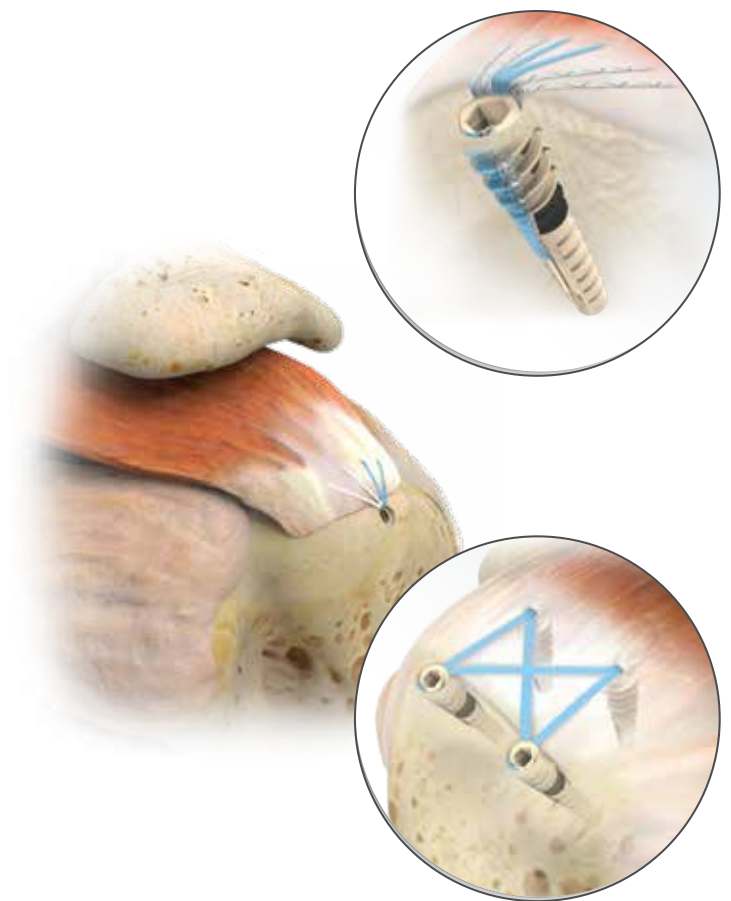
- Ⓜ **補足：**ハンドルにカウンタープレッシャーをかけていないと、アンカーがスクリューインせず挿入されない場合があります。
- Ⓜ **補足：**ノブを回しすぎて黒いレーザーラインを骨表面よりさらに下へ進めると、過度のテンションを引き起こす原因となります。



インサーターの取り外し

Step 7

インサーターハンドルをゆっくりと引き抜くことで、アンカーからインサーターシャフトが簡単に外れます。



腱板修復完了

ステップ 8

アンカーから出ている縫合糸を切断して修復を完了します。

適応及び禁忌

適応

Ventix Link ノットレスアンカーは、以下の適応において軟部組織を骨へ固定するために使用可能です。

肩関節

- 肩腱板修復
- 上腕二頭筋腱固定
- 肩鎖関節脱臼修復
- 三角筋修復

膝関節

- 内側側副靭帯修復 (MCL)
- 外側側副靭帯修復 (LCL)
- 後斜靭帯修復 (POL)
- 膝蓋腱固定
- 腸脛靭帯固定
- 移植骨固定を必要とする ACL 再建術において、一次固定器具と併用する場合の補助固定

足関節

- 内側又は外側不安定性の修復／再建
- アキレス腱の修復／再建

禁忌・禁止

1. 「適応」に記載されているもの以外の手術手技。
2. 感染がある場合。
3. 骨又は軟部組織の量や質が不十分な患者。
4. 不十分な血液供給又は過去の感染により治癒過程を妨げるおそれがある場合。
5. 異物過敏症。材質に対する過敏症が疑われる場合は、デバイスの植込み前に検査を行うこと。
6. 骨が未熟な患者への本デバイスの使用は不適。医師は、軟骨の骨端成長板又は非骨組織内のデバイスを慎重に評価すること。
7. 術後ケアの指示に従うことができない患者。

Ordering Information

Ventix Linkノットレスアンカー

カタログ番号	品名
110025990	Ventix Linkノットレスアンカー 4.75mm
110025992	Ventix Linkノットレスアンカー 5.5mm

販売名：Ventix Link ノットレスアンカー
医療機器製造販売承認番号：30200BZX00300000

Ventix Linkインスツルメント（未滅菌）

カタログ番号	品名
110025999	4.75/5.5mmテーパーオウル
110025998	4.75/5.5mmオウル
110026000	4.75mmタップ
110026001	5.5mmタップ

販売名：靱帯再建用手術器械
医療機器製造販売届出番号：13B1X10228ST0005

Ventix Linkインスツルメント（滅菌済）

カタログ番号	品名
110026002	4.75mmディスポーザブルドリル
110026003	5.5mmディスポーザブルドリル

販売名：Cayenne インスツルメント
医療機器製造販売認証番号：229ADBZX00103000



ジンマー バイオメット

本社 〒105-0011 東京都港区芝公園二丁目11番1号 住友不動産芝公園タワー15階
Tel. 03-6402-6600 (代表) Fax. 03-6402-6620
<https://www.zimmerbiomet.com/ja>

- カスタマーサービス (商品のご注文) Tel.03-6700-1071
Fax. 0463-30-4821
- 製品のお問合せ Tel.03-6402-6619

営業拠点：札幌、仙台、高崎、千葉、東京、吉祥寺、横浜、金沢、松本、名古屋、大阪、岡山、広島、福岡